

小野恵美子先生から贈られた愛を、
感謝とともに皆様にお届けします

小野恵美子追悼公演

レイモニボリネシア フェスティバル 2024

～愛と感謝をこめて～

Special Guests



日時

2024.6/23(日) 開場/11:00 開演/11:30
終演予定/16:30頃

場所

仙台サンプラザホール JR仙石線榴ヶ岡駅徒歩すぐ
(宮城県仙台市宮城野区榴岡5-11-1)

入場料

- 1階席(全席指定席)/前売券 2,500円 当日券 3,000円
※オープニング～第2部タヒチの鼓動まで全席指定席。
※第3部は全席自由席となりますのでタヒチの鼓動終演後はお席の確保をお願いします。
- 2階席・3階席(全席自由席)/前売券 2,200円 当日券 3,000円

プレイ
ガイド

- チケット販売フォーム(指定席・自由席ともに販売)
*お客様とのメールのやりとりがありますので、6月16日までの販売となります。
<https://ws.formzu.net/dist/S222813581/>



- チケットぴあ(自由席のみ販売)
公演前日まで販売しております。
Pコード:525194

～プログラム～

- ✿オープニング
- ✿第1部 ラブリーフラI／休憩／ラブリーフラII
- ✿第2部 タヒチの鼓動／休憩
- ✿第3部 ミュージックオブポリネシア

～出演～

✿ レイモミ小野フラスクール仙台スタジオ 生徒の皆さん
✿ 奥州水沢レイモミコミュニティーサークル 生徒の皆さん
✿ リビングカルチャー仙台教室、仙台青葉カルチャーセンター 生徒の皆さん
✿ レイモミパートナー
ウイラニフラサークル、モキハナ優子フラサークル、
Hula O Ka 'Aina、山元フラサークルの皆さん

✿ レイモミ小野フラスクール仙台スタジオ レイレフアクラス
✿ レイモミ小野フラスクールアラカイ会
✿ レイモミ小野フラスクール研究科
✿ レイレフア三戸、レイロケラニ純子

✿ 友情出演 / Ka Ulu O Ka Lā Hula Studio のみなさん
✿ ゲスト
ハワイアンバンド Nā Lei、Luana / ゲストダンサー Ken (渡辺健二)



レイモミポリネシアン フェスティバル 2024

～愛と感謝をこめて～

昨年8月に急逝したレイモミ小野フラスクール
創設者・小野恵美子先生の追悼公演。
先生から贈られたレイモミのAloha(愛)が
若い世代へと受け継がれ、
今もなお、ハーラウの皆さんの中にも
生き続けております。
今回の公演ではそのAloha(愛)を
先生への感謝という気持ちで表現し
観客の皆様へお届けします。

日本を代表するハワイアンバンド・Nā Leiや
Izumi Pahēpuakalani Hori、
松井貴志の歌声が注目のLuana、
Kenによる男性の力強いフラも必見です!

レイロケラニ純子

1985年、常磐音楽舞踊学院に入学し、ボリネシアダンスとフラメンコを学ぶ。1987年、レイモミ小野フラスクールインストラクターとしてボリネシアダンスの指導と公演、イベントに出演。レイモミ小野よりハワイアンネーム「レイロケラニ我妻」と命名される。2004年にはホノルルフラコンペティションのワヒネ部門において、レイモミシターズとして出場し優勝。2010年よりレイモミ小野フラスクール教授に就任。自身の舞踊生活30周年を機に「レイロケラニ我妻」から「レイロケラニ純子」に改名。



レイレフア三戸

1991年、レイモミ小野フラスクールに入門し、レイモミ小野よりボリネシアダンスを学ぶ。その後、常磐音楽舞踊学院に一時所属し、ボリネシアダンスショーなどで活躍。レイモミ小野フラスクールインストラクターとして、主に仙台で活動。レイモミ小野よりハワイアンネーム「レイレフア三戸」と命名される。2004年にはホノルルフラコンペティションのワヒネ部門において、レイモミシターズとして出場し優勝。2010年よりレイモミ小野フラスクール教授に就任。



Guest Band

Nā Lei ナーレイ

Hawaiian Band



「Nā Lei」とは、ハワイ語でたくさんのレイという意味。木梨あき、鈴木建吾からなる、ギター、ウクレレ、タヒチアンパンジョーやタヒチアンドラムまでを自由自在に演奏し、ハーモニーを重視したツインボーカルのハワイアンミュージックデュオ。

2006年結成。ライヴ活動の他にフラショウやコンペティションでの演奏など、日本全国から本場ハワイまで幅広く活動を行なう。ハワイアンミュージックのレパートリーは1,000曲を超える。

2007年 「ジャパン・カウアイ・モキハナ・フェスティバル」にてバンド賞を受賞。
2010年 ハワイ島メリーーノークフェスティバルに出演。
2011年 2nd Album『My Sweet Lei』をリリース。
2012年 『My Sweet Lei』がハワイのグラミー賞といわれる『Na Hoku Hanohano Awards International Album of the Year』にノミネート。
2015年 2月新メンバー鈴木建吾を迎える。9月待望の3rd Album『Pākolu』発売。
2017年 木梨あき、鈴木建吾によるハワイアン・デュオとして新生Nā Leiをスタート。
12月ミニアルバム『赤いレイ』を発売。
2019年 日本の名曲をハワイアンアレンジでカバーした『Nā mele o 'āina Kepanī』を発売。

Luana ルアナ

Hawaiian Band



「Luana」とはハワイ語で楽しむという意味。

Izumi Pahēpuakalani Hori、松井貴志、川上トモヒロからなるハワイアンミュージックバンド。

Izumi Pahēpuakalani Horiは、幼い頃よりハワイアンソングに触れ、12才でCDデビューするなど、実力を備えた、数少ないトライショナルファルセッティング一人の一人。Kuana Torres Kahele氏にVocalのレッスンを受け、hawaiian name "Pahēpuakalani"を授かる。WaipunaのCDアルバム"E Mau Ke Aloha"にゲスト

シンガーとして参加するなど、本場ハワイでもその実力が認められています。

松井貴志は、1999年にハワイアンポップデュオ「Laula」を結成、2003年にミニアルバム「Ka likeo lua」でメジャーデビュー。唯一無二ともいわれるファルセットをフィーチャーした歌声はボーカリストとして高く評価されている。2015年よりソロ活動も開始し、同年8月にソロアルバム「Slow motion」をリリース。グループでも岸本恭一や川上トモヒロを交えたユニット・Irimaなどさまざまなミュージシャンとコラボし活動している。

川上トモヒロは、洗足学園音楽大学卒業。ハワイアンシンガーのアグネスキムラ氏のサポートとして、ハワイアン音楽と出会い、アグネスキムラBANDのベースとして活動。他方で、多くのアーティストのライヴサポート、レコーディングのほか、作詞、作曲、アレンジ等、楽曲提供もしている。

Guest Dancer

Ken (渡辺健二)

Kane Hula Dancer



ハワイ島コナ出身のKumu Kina、Kumu Kalaniに師事。Kumuが主宰するKe Ala O Ke Ao Cultural Arts Studioに20年在籍したのち、東京にKa Ulu O Ka Lā Hula Studioを設立。現在も自身の学びのため、Ke Ala O Ke Ao Cultural Arts Studioに所属しており、同Studioのアラカイでもある。二人のKumuが代々継承するKane(男性)スタイルを日本で継承する希少な存在。各種フラショウやイベントなどでも活躍中。